

平成22年8月3日
株式会社 中国銀行

「ちゅうぎんの森」事業に関わる平成21年度活動実績について

当行では、中国銀行創立80周年記念事業の一環として実施している風倒木被害地森林整備事業（「ちゅうぎんの森」事業）の平成21年度（平成21年4月～平成22年3月分）活動実績につきまして、以下の通り認証の取得と植林実績の登録をおこないました。

1. 岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証の取得

（1）制度の概要

岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度とは、植栽や間伐などの整備がおこなわれた森林による二酸化炭素吸収量を、気候変動に関する政府間パネルのガイドラインに準じ、岡山県独自の方法で評価・認証することにより、企業や団体による森林保全活動への参画を促進する制度です。

当行は平成20年度に引続き2年連続での認証取得となります。

（2）今回の吸収認証量

4.98t-CO²(平成20年度実績：1.82t-CO²)

（3）吸収評価認証証書の交付式

日時：平成22年8月6日（金）午前10時30分～11時

場所：岡山県庁 3階 第3会議室

2. 国連環境計画10億本植樹キャンペーンへの実績登録

（1）制度の概要

国連環境計画10億本植樹キャンペーンとは、ワンガリ・マータイノーベル平和賞受賞者と国連環境計画（通称UNEP）が連携しておこなっているキャンペーンです。平成21年末で74億本が植林され、現在は新たな目標として120億本が掲げられています。

（2）当行の植樹実績登録本数

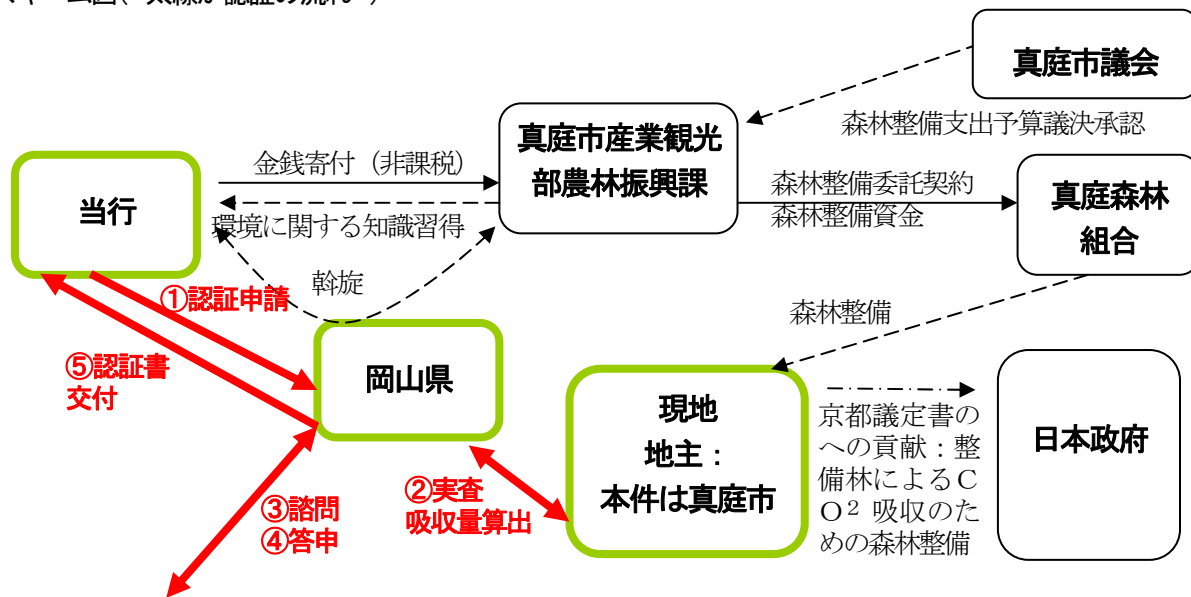
ヒノキ 1,000本（平成20年度実績：ヒノキ 1,000本）

参考：「ちゅうぎんの森」の概略

所在地	真庭市黒田地内
所有者	真庭市
対象面積	16ha
整備期間	10年
整備内容	植栽・下草刈り・間伐（植栽は5年で終了、以降は下草刈り・間伐が主体）

岡山県農林水産部林政課の斡旋により、当行が真庭市に整備資金を公的寄付をおこない、真庭市が真庭森林組合に整備事業を発注するという仕組みです。

スキーム図（太線が認証の流れ）



岡山県二酸化炭素森林吸収評価委員会

4. 98 tのCO²は8,972kWh相当の電気を発電したとき発生するCO²排出量に相当します。
8,972kWhは日本の代表的な電気自動車であれば、地球を約1.8周できる計算になります。

※環境省・経済産業省公表「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver. 2.4」の換算式等により算出。

中国銀行創立80周年記念事業について

当行では、平成20年が当行の最も古い淵源である第八十六国立銀行創立130周年となり、平成22年が中国銀行創立80周年になることから、平成20年度からの22年度までの3年間をメモリアルイヤーととらえ、CSR・地域貢献的な事業を主体として各種周年記念事業に取り組んでおります。

以上